

2026年度スーパーコンピュータ共同研究制度 大規模計算支援枠（後期） 募集要項

概要：

京都大学学術情報メディアセンター（以下、本センター）では、2026年度において本センターのスーパーコンピュータをパーソナルコース、グループコースでご利用（申請中を含む）の方を対象に、大規模計算プログラムに関する共同研究課題を募集します。応募された課題は本センターの「スーパーコンピュータシステム共同研究企画委員会」にて審査し、採択課題については、申請者とセンター受入教員（後述）が共同研究を行うことで、「大規模ジョブコース」の利用を一定範囲で本センターが負担します。なお、今回の公募の利用期間は、2026年10月から2027年3月（11月中旬から2月中旬までの繁忙期を除く）までです。

本制度の詳細については、共同研究制度オンライン相談説明会（録画）を以下のURLよりご視聴ください。

<https://mov.kudpc.kyoto-u.ac.jp/w/cHqxpBVXv33Dvr4bS178iZ>

応募資格：

- ① 申請者は2026年度において本センターのスーパーコンピュータをパーソナルコース、グループコース（機関定額、学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点（JHPCN）及び革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ（HPCI）で京都大学を利用するグループを含む）で利用中（申請中を含む）であること。
- ② 大規模ジョブコースでの大規模計算実施により学術的・技術的な成果が見込めること。

利用条件：

- ① 採択課題について、本センターが定める資源量・期間の大規模ジョブコース利用負担金を本センターが負担します。資源量・期間は応募書類に記載の申請値を参考に採択審査の際に決定しますが、最大でもタイプAでは64ノード×2週間、タイプBでは24ノード×2週間です。なお資源量が小さい場合には、タイプAでは32ノード×1週間×4回といったように期間を長くすることができます。
- ② 1回の利用期間は週単位であり、連続利用の長さや実施時期は、申請者と調整の上で本センターが定めます。
- ③ 大規模ジョブコースのタイプは、現在実施されている計算をより大規模に行うことを前提としているため、原則として現在利用しているシステムに準じたものを選択してください。
- ④ 外国人留学生、海外在住者及び特定類型に該当する場合は、許可申請が必要となる場合があります。詳細は、以下に記載のとおりです。

<https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/comp/apply/other/gaikokujin.html>

該当される場合は、事前に研究情報掛までご相談ください。

- ⑤ 採択された場合は下記の報告・発表が義務付けられます。
 - ・ 研究報告書の提出（2027年4月末日締切）
 - ・ 2027年5月頃に実施する成果報告会での発表
 - ・ 本センターが指定するWEBサイト等での公開を前提とした成果記事投稿（A4判4ページ程度、2027年8月末日締切）※本センターおよび京都大学情報環境機構のWEBサイトで公開します。また京都大学学術情報リポジトリ（KURENAD）でも公開する場合があります。

- ・採択課題に関する研究成果を学術論文誌等において発表する場合、本制度を利用したことを明記する必要があります。また、発表後に研究情報掛まで当該文献情報を随時連絡してください。

※表記内容については「共同研究制度 利用の表記について」をご覧ください。

[https://www.iimc.kyoto-](https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/comp/support/kyodo/folder/kyodo_kenkyu_hyouki.html)

[u.ac.jp/ja/services/comp/support/kyodo/folder/kyodo_kenkyu_hyouki.html](https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/comp/support/kyodo/folder/kyodo_kenkyu_hyouki.html)

- ⑥ 採択課題に関する研究成果について、利用期間終了後3年間は報告または調査協力義務があります。

受入教員について

- ① 大規模実行する前に、受入教員と相談することで、実行に関する準備が可能です。
- ② 申請内容や採択後の実施内容に関して、可能な限り事前に本センターの受入希望教員（特任教員を除く常勤の教員）と十分な打ち合わせをしてから記載してください。

なお、受入希望教員欄が空欄の場合は、センター教員と相談の上、受入教員を決定します。

- ③ 受入希望教員のコンタクト先は下記 URL を参照してください。

https://www.media.kyoto-u.ac.jp/accms_web/activity/study

※対象教員：（兼任）を付している教員以外

注意事項：

- ① 2026年9月に申請内容等に関するヒアリングを実施します。
- ② 採択審査にあたっては、将来的な超大規模計算に発展する研究や、本センターとのプログラム共同開発を伴う研究を重視します。
- ③ 採択課題の大規模ジョブの実行状況およびその成果の内容や発表状況は、来年度以降に本センターが実施する共同研究の採択審査の際に参考にさせていただきます。

申込み：

申請書に必要事項を記入した Word ファイルを、以下の申請フォームより提出してください。締め切りは**2026年8月21日(金)**といたします。なお、記載された個人情報については、本申請に関する事のみについて利用させていただきます。

申請フォーム：<https://u.kyoto-u.jp/hpc-collaborative>

審査結果の通知：

2026年9月下旬までに結果をメールで通知する予定です。

問合せ先：

京都大学 情報部 情報推進課 研究情報掛
comp-info@kudpc.kyoto-u.ac.jp

**2026 年度スーパーコンピュータ共同研究制度
大規模計算支援枠（後期） 申請書**

申請者	氏名（ふりがな）				利用者番号	
	所属機関・ 部局・職名					
	住所					
	電話番号		email			
申請課題名						
受入希望教員 （氏名）(*1)						
利用資源・期間	タイプ(*2)	タイプ A タイプ B				
		利用開始日(*3)	期間	利用資源数量(*4)		
	第 1 回	月 日 (月)	週間			
	第 2 回	月 日 (月)	週間			
	第 3 回	月 日 (月)	週間			
	第 4 回	月 日 (月)	週間			
申請課題研究概要：研究全体の目的・内容・期待成果等を簡潔に記載してください。						

(*1) 受入希望教員のコンタクト先は下記 URL を参照してください。

https://www.media.kyoto-u.ac.jp/accms_web/activity/study

※対象教員：（兼任）を付している教員以外

(*2) 該当するタイプを残してください。

(*3) 利用期間は、2026 年 10 月から 2027 年 3 月(11 月中旬から 2 月中旬までの繁忙期を除く)までで、開始日は月曜日に限定されます。

(*4) ノード数を記入してください。

大規模計算計画：実施する計算の内容（プログラム名称、計算手法など）と計算規模（並列度、メモリ使用量、予想計算時間など）を記載してください。

大規模計算の必要性：実施する計算の研究遂行上の必要性を、現在利用しているコースの資源量では不十分な理由と併せて記載してください。

期待される成果：実施する計算によって、どのような成果（新たな知見など）が得られると期待しているかを記載してください。

関連研究業績：実施する計算に関連する発表論文等を最近のものから5編まで記載してください（著者、題目、誌名、巻号、ページ、発表年）。なお本センターのスーパーコンピュータの利用による業績には◎を、その他の高性能コンピュータの利用による業績には○を、それぞれ冒頭に付してください。

[1]